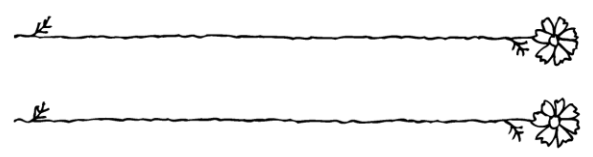


うららか

ほけんだより No. 4

H22. 10. 5(火)
羽曳野市立西浦東小学校
保健室 松浦 恭子



3Dテレビ・映画の目への影響



3D テレビ・映画は、視点の異なる2種類の映像を合成して立体映像を再現します。専用メガネをかけることで、左右の目に2種類の映像が高速で交互に映し出され、擬似的に立体視させる仕組みです。確かに立体的に見えて迫力があり、楽しいのですが、医学的に目にどんな影響があるのかは実はいまだに不明で、完全な医学的研究データはありません。3D映像を鑑賞できる年齢の目安は、5～6歳とされていますが、慎重を期せば10歳以上が望ましいといえます。

《こどもの3D映像鑑賞に必要な理由》

- ★小児は、立体視機能が十分に発達していない。
- ★両目の間隔が成人とは異なる。
- ★気分が悪くなくても言葉で違和感を伝えられなかったり、像の珍しさから、ついつい長時間見続けてしまう。

《こどもの3D映像鑑賞で気をつけること》

- ★なるべくこどもが10歳以上になってから鑑賞させる。
- ★適切な位置での視聴や寝ころんで見ないようにといった姿勢指導をする。
- ★疲れたら視聴をやめる。
- 参考資料「3DC安全ガイドライン」
<http://www.3dc.gr.jp/jp/scmt-wg-rep/3dc-guideJ-20100420.pdf>

どんなにいいもの、楽しいものでも、使い方を間違えば問題を引き起こしてしまいます。携帯電話、ゲーム、インターネット……。

新しものも上手に取り入れられる、「確かなみる目」も子どもと一緒に養っていききたいですね。

過ごしやすい季節になりましたが、夏のお疲れ出ていませんか？
いつもは裸眼で生活している私ですが、先日テレビを見るときに眼鏡をかけました。すると、テレビに出ていたニュースキャスター（男性）のお肌の感じが鮮明にみえてしまい、「もしかして私も？」と思い鏡の前に立つと、裸眼では見えなかった何かがポツリポツリ……。 「!!!」見えないものもあったほうがいいのかも……。と養護教諭らしからぬことを思っていました。

夏に浴びた紫外線やクーラーによる乾燥で、肌にもダメージがかかっています。保湿をしっかりとしてからだの疲れとともに、お肌の疲れのほうもとってあげてくださいね。

10月の保健行事



月	火	水	木	金
		6 脊柱側弯症検査 4年生のみ	7	8
11	12 視力検査 1・2年生	13 視力検査 3・4年生	14 視力検査 5・6年生	15
18	19 尿検査	20 尿検査予備日 (忘れた人はこの日に出します)	21	22